

安芸市児童センターの耐震診断結果、「耐震補強の必要はなし」と判定されたことを公表します。

安芸市児童センター（安芸市千歳町 1 番 33 号）は、遊びや母親クラブ等の活動を通して、児童の健全な育成、体力増強を図ることを目的に事業を行っています。年間延べ約 4,000 人の児童や保護者が放課後や土・日曜日にこの施設を利用して活動しています。

施設の安全性を確保するためには耐震化をすすめることが重要であることから、建築基準法の改正（昭和 56 年 6 月）前の基準で建築された当該施設について、耐震診断を平成 24 年 7 月～平成 25 年 3 月に実施しました。

耐震診断結果について下記のとおり公表いたします。

耐震診断結果一覧表（平成 25 年 4 月 1 日現在）

保育所名	構造	構造	建築年月	面積(㎡)	耐震診断結果公表	備考
安芸市児童センター	鉄筋コンクリート造	2 層	S54.4.1	324.25	2 層 (I s 値) X 方向 : 2.84、Y 方向 : 2.21 1 層 (I s 値) X 方向 : 2.00、Y 方向 : 1.11	

＊建物は、東西に長い長方形の平面形状で、体育増進室が吹き抜けの 2 層構造になっています。

（耐震診断結果一覧表の用語について）

■I s 値：構造耐震指標で建物の構造的な耐震性能を評価する指標です。

■X 方向（桁行方向）Y 方向（梁間方向）

（耐震診断結果公表数値の解説）

[I s 値の目安]

I s 値 0.6 以上：大規模な地震で倒壊または崩壊する危険性が低い

I s 値 0.3 以上 0.6 未満：大規模な地震で倒壊または崩壊する危険性がある

I s 値 0.3 未満：大規模な地震で倒壊または崩壊する危険性が高い

なお、大規模な地震とは、震度 6 強から震度 7 程度の地震を想定しています。